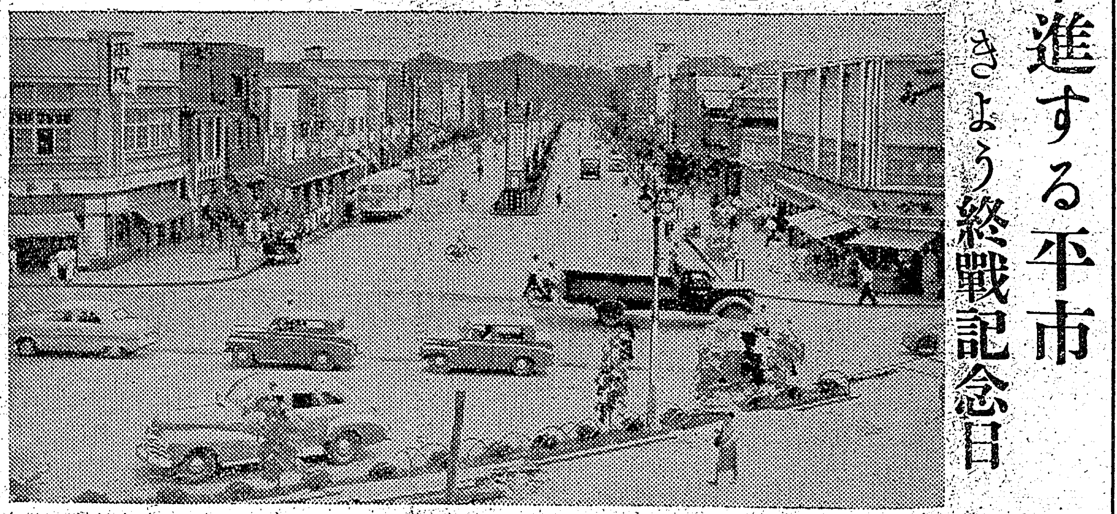
夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

トンカツ 120円
ビフテキ 150円
出前は電話990番
ブラジル

あれから八年 躍進する平市
きよう終戦記念日

きよう十五日は終戦記念日—昭和二十年八月十五日から丁度八年目にあたる、戦災をうけ焦土の中から立ち上つた平市は戦災復興事業も殆んど終つて内容外観ともに面目を一新、今では常磐地方の中心都市として躍進の道をバク進している（写真は駅前卅米通りを望む）



平商十六回卒同窓會

平商十六回卒同窓会は卅一日午後三時から平市田町魚栄に開く 会費千円、発起人は芦沢政資、鈴木通夫、内蔵武雄、小斎栄佑の各氏

生活改善協議

石城地方事務所では十七日午前十時から磐崎村白鳥鉱泉で生活改善現況交換会をひらく

湯本レコードコンサート

湯本町公民館主催のレコードコンサートは二十日午後七時からホールにひらく、曲目はフオスター民謡集ほか六曲で解説は遠田規雄氏

土曜論壇

終戦を回顧

野澤武藏

八月十五日〃今日は終戦八回目の記念日である。〃のど元過ぎれば熱さを忘れる〃と諺通り戦争を通し或いは終戦直後の敗戦に因るトタンの苦しみを忘却し勝ちである。斯くいう筆者も又、配達された東京新聞を開いて始めて終戦記念日であることが判つた位で、ジャーナリストとしては誠にウカツなことであつた。

終戦を回顧して、吾々がもつと端的に表現出来る言葉は「戦争は嫌だ」という一言に尽きると思う。戦争は尊い人命も、衣料、食料、住居、文化財、あらゆるものを灰燼に帰し、この大きい犠牲に依つて得たものはなんであつたろうか？、君主政治から民主政治への自由を獲得したに過ぎないのである。この大きい犠牲の上に立つてタツタ一ツ求め得た民主政体を、再び独裁専制政体に戻さぬよう努力し育くむことが吾等国民に課せられた義務であると信じ、終戦記念に当つて民主々義の徹底を深く心に誓うものである。

敗戦に因る新憲法は、吾が国から戦争を追放することを宣言し、軍事力を保有しないことに成つた。勿論新平和憲法は、連合国の占領中、アメリカの指導とその圧力に依つて作られたことは疑う余地は無く、恐らく当時のアメリカを含む連合国側は日本から戦争の脅威を除去することが主たる目的であつたと信じられるのである。その後、ソ連の進出と併せ、朝鮮事変に伴つて連合国側の考え方が漸次方向を転換し、日本をしてアジヤの防壁たらしめんとする傾向が現われ、更にＭＳＡ援助問題は保安隊を飛躍させ、軍事力増強を示唆しているようだ。

このように世界情勢変化に依つてアメリカ側の日本に対する考え方が変つて来た。戦争を嫌悪する吾等の思想には少しの変りもないが『国土を防衛する』という民族意識は大いに昂揚すべきであり、防衛力こそ敵の侵攻を断念させ、戦争を回避する唯一の道であるとすれば当然考え直さねばならぬ問題である。吾が国内に多数の外国軍隊を駐留させ、外軍に依つて国土を護るなどと云う他力本願は一日も早く解消したい。戦争を否定すると否とに拘らず、これが恐らく日本国民全体の考え方ではあるまいか。

重ねていう。戦争は嫌だ。それだからといつて共産党の跳梁ばつこに任せてよいという理由にはならない。終戦記念日に当り再び戦禍の起らぬことを祈念し、外敵の侵入に対しては自ら国土を護るに足る防衛力が希ましい。

小名築港評議員會

小名浜築港促進同盟会常任評議員会は十七日午後一時半より県知事公舎で開かれるが小名浜町から水野町長、長瀬議長、伊藤事々務所長、浜田港務所長、三代漁協組長等が出席する

小名勞組見舞金

小名浜自由労組（組合長長瀬大三氏以下百七十五名）では十四日同町役場庁舎建築費の一助として金三千五百円、和歌山県下水害地見舞金として金二千五百円を水野町長に寄託、感謝されている

嚴そかに警察葬

殉職した松本正、斉藤一美査両巡の警察葬は十四日午後二時から内郷高体育館で壮厳盛大に挙行された、祭場には各方面から贈られた花輪が埋まり湯浅県警察隊長、知事代り若月地事所長、関内代議士沼田内郷町長始め浜通り各警察署長、郡内消防団長初め参列、十名の僧侶の読経ののち喪主斉藤内郷署長ほか十名から前途有為な青年警察官の在りし日の功績をたゝえる弔詞朗読があり、弔電を披露びて後、残された故人の未亡人及し遺家族などの焼香があつて終了した（写真は警察葬）

下縣 庭球選手權大會
あす 平市で開催

県軟式庭球連盟、県高体連共催の軟式庭球県選手権並びに東北六県対抗県予選大会は平夏まつり期間中の行事として十六日午前八時から平市松ケ岡公園テニスコート、平商、磐女の三会場に県下各地で予選を通過した精鋭およそ五百名が出場し本年覇者をねらう熱戦が展開され盛況が予想される、参加は男子高校百二十六組、女子高校四十八組、男子一般四十七組、女子一般八組、壮年六組で試合はトーナメント、昨年の覇者は男子高校が神長倉、泉（磐高）女子高校が大野、鵜沼（磐女）といずれも地元校にあるだけに盛んな地元ファンの応援が期待される

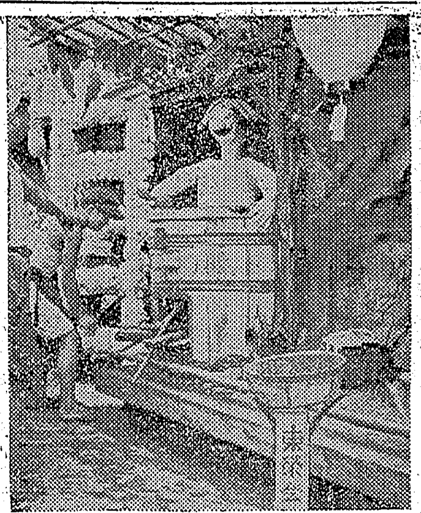
小名理容師講習

平保健所小名浜支所主催理容師法説明講習会は十七日午後一時より小名浜町公民館ホールで小名浜、江名両組合員が参加して開く

七夕飾つけ始まる

七夕祭りは平夏まつりのトツプを飾つて十五日から三日間、全市挙げて盛大に催される、ぐずついた天候で夏まつり協賛会では一時延期しようという声もあつたが、小名浜測候所の観測によると十八日からはぐつと天候が悪るくなるとの御宣託なので予定通り実施することになつた

平駅では七夕用臨時列車を設けた手前、延期されると大困まりになりこれでホツト一安心したワケだが、商店街では、せつかく金をかけて造つた飾りが雨で大なしにされてはと空を眺めてうらめしがつているが、それでも午後からはそれ〴〵秘術を尽くした装飾をぼつぼつはじめた（写真は六丁目で）



小名理容組合盆休み

小名浜理容組合では二十四、五の両日は旧盆のため一斉休業する

旭化成委員會

旭化成工業会社の製塩及びマグネシューム工場誘致に乗出した小名浜町では十五日午前十時より緊急工場誘致委員会を招集水野町長、小野工場誘致委員長から今までの会社側との折衝経過を報告今後の誘致方法などについて打合せ本格的に乗出すことをきめた

小名浜町渚地内日本専売公社製塩工場小名浜工場の西側にあたる町有地一万坪を敷地として無償で旭化成に提供する事、年内完成を目指して同工場の誘致に乗り出す

湯本糞尿處理

湯本町では糞尿処理問題について研究中だつたが予算五百六十二万八千円で着々準備をすすめることになつた

人事消息

◇佐藤巌氏（平市民生委員）十七日、東北ブロツク民生委員会に出席のため秋田県雄勝郡秋の宮村に出発、二十日帰る予定

◇巻山裕夫氏（平労基署第二課長）は二十八日事務打合せのため出福、二十九日帰平する

天氣予報

十五日

【今晩】南風曇りがち一時俄雨

【明日】南風日中晴間がでますが大体は曇り時々俄雨

【明後日】南東の風曇りで俄雨の多い天気、海上今晩明日ともやゝ高い方で特に見通しが悪くなり明後日は風波が高くことによりシケてきますが気象注意報に御注意下さい

中元福引大賣出し
特に七夕祭期間中15日16日17日の3日間は
大量奉仕品を提供いたします
どうぞ御來店のほど…
オールプリント服地奉仕値發表
夏の婦人子供ワンピース三割引特賣
盛夏ズボン見切一掃特賣中
御中元贈答品は特に御相談に応じ謹製致します
鈴藤 平四 電93 平三 電1654

ミス・シセイドウによる
美の祭典
花椿會の集い
★期日 8月18日 午後1時より
★場所 平市公會堂
☆入場無料☆
三幸
TEL 506 1327

耳鼻咽喉科
高柳醫院
高柳博明
平駅前（電一一三）

夏家具と漆器
本場 かや
大特價奉仕中
二階に家具陳列中自由に御覧下さい
あるが
平・銀座通 電223

タクシーは
デンワ 六八五番へ
三井タクシー

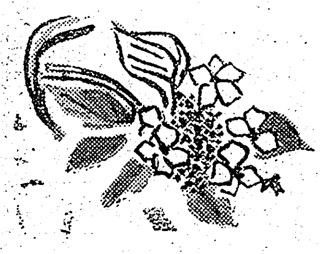
謝恩温泉御招待
連合中元大賣出し
（八月十五日から二十二日まで）
お買上金弐百円毎に抽籤券一枚進呈
一等 当選五十名様 飯坂温泉一泊御招待
（招待日 八月二十八日朝六時出発）
植田—竹駒稲荷、塩釜神社、松島巡り仙台 飯坂温泉一泊、吾妻稜線を経て植田へ（旧六日七日八日七夕祭）
主催 植田町商工會

隆光院の新盆にあたりますが時節柄提灯供物などは勝手ながらご辭退いたします
平市四丁目（十一屋食堂）
小島つる子

顯壽院の新盆にあたりますが時節柄提灯お供物等は一切御辭退いたします
平市四丁目
猪狩庄平

菊茸山（きくたけやま）

日野利春



菊茸山開墾の第一人は三野混沌（吉野義也）である。湯の嶽、三体明神がむやみに近くみえ、霧流れる好間の原野、人っこ一人いない菊茸山に混沌は一人でひょっこりやって来た。自分で小屋をたててその足もとから耕しはじめた。夜も昼もひとりで掘った。着たまゝ寝、寝たまゝ起きた。畠が出来て作物がとれるようになると、それを売ってとうしゃ板を買い詩誌『播種者』を出しはじめた。近村の猪狩満直、妻木泰治が集っていた。ドロだらけな手で、粗野な力にみなぎっていた。働き乍ら書き、藷や南瓜をそのまゝ版に使うほど情感はあふれていた。暮鳥がこの小屋へ来るようになった。平にいた山村暮鳥はすでに関内彦太郎さんの清水やから『三人の処女』『サントプリズム』を出して、日本象徴派の頂角を刺していた。その他暮鳥は高踏誌『プリズム』と大衆的な『群集へ』なども出していた。

突然、小川の草野心平が支那から現われて来た。ダダイストは心平と争い闘い共働し、『詩』は続けられた。土方定一が『磐城平の』の詩を書いたのはそれからだろう

『磐城平の空っ風
雪片日砂ほこり交って俺にたゝきつけ…（略）
この坂は我等の三野混沌が糞だこかついで往復する坂を
はっはっとヒステリックに駆け上り
三野混沌よ 俺は来たのだ』

と彼は書いている。草野心平のやっていた『どら』の誌上である混沌の詩集『開墾者』がはやりその頃『どら』社から出版された『どら』は『学校』へ続き現在の歴程の前身をなしたのである。

平を去った暮鳥は胸を病んで水戸から房州へ逃げた。童話を盛に書き詩集『風は草木にさゝやいた』が出版された。その頃また、病んだ身体を好間の混沌の小屋へ托した。水の流れる下の方の農家では肺病やみの暮鳥が水上にいるので猛烈な反対が起った。暮鳥は菊茸を去った。こんな姿で大正昭和の日本詩が菊茸の開墾小屋にまつわってきた。

幾年かが過ぎ、菊茸山はいま見事な部落が出来上っている。好間炭鉱の煙は、もうもうと空を流れ、選炭機は、かみつくようになっている。見事な道路が出来、新築の好間中学校の近代色が畠に続いている

こゝを通る若い人は殆ど混沌の事を知らない。しかし混沌は元気で詩を書いている（詩人）

植田上水道實現

二十九年度 工事に着手

植田町の水道委員会は十三日町役場で開催委員長に鷲文治、副委員長に植田啓三郎両氏が選任された。事業計画について審議した結果工費約四千万円で本年度は基礎調査を完了し二十九年度から着工の見込み設計者は小名浜江名水道を設計した原義雄技師に依嘱したが上水道施設案は鮫川よりの伏流水案と渡辺村より取り入れる鮫川疏水の二案を検討した結果後者を実施することにきめ十五日第一回の下調査を行う

小名の中元賣出し

旧盆を迎えた小名浜町の商店界では各商店会がそれぞれ奇抜な趣向をこらし〝中元大売出し〟を十六日から二十二日まで行い売らんかなの宣伝を繰りひろげている、各商店会の売り出しは次のとおり▼古港商店会、茨城県五浦海岸招待▼中島商店会二十九、三十と一泊二日で東山温泉へ三十名招待の抽せん券贈呈▼本町商店会、買い上げ百円で補助券一枚、一等現金一万円二本、その他空くじなし▼西町商店会、商品百円につき四円引きの上、謝恩抽せん券一枚付き、一等キッコーマンしょう油一斗、五本、二等反物十本その他

植田の賣出し

飯坂一泊くじびき奉仕

植田町商工会ではうら盆を期して十五日から二十二日まで連合中元大売出しをすることになった、二百円毎に抽選券一枚進呈し当選者五十名は飯坂温泉一泊のサービスで人気を呼んでいる

湯本七夕審査員

湯本町七夕祭懸賞つき装飾コンクールは商工会、観光協会共催で十五日午後六時から行うことになり十三日審査員十一名を次の通りきめた

金子順二、津村ひろし、渡辺卯之治、白石初太郎、比佐栄一、大田原正、吉田恭平、目黒義介、遠藤雅男、越條忠男、森田一郎

内郷でキノコ講習

内郷町では二十一日午前九時から公民館にマッシュールーム（西洋松茸）といちご栽培の講習会を開く講師は石城地方きのこ栽培普及員植村技師で講習料無料

鹿島どこへ

両派の署名運動

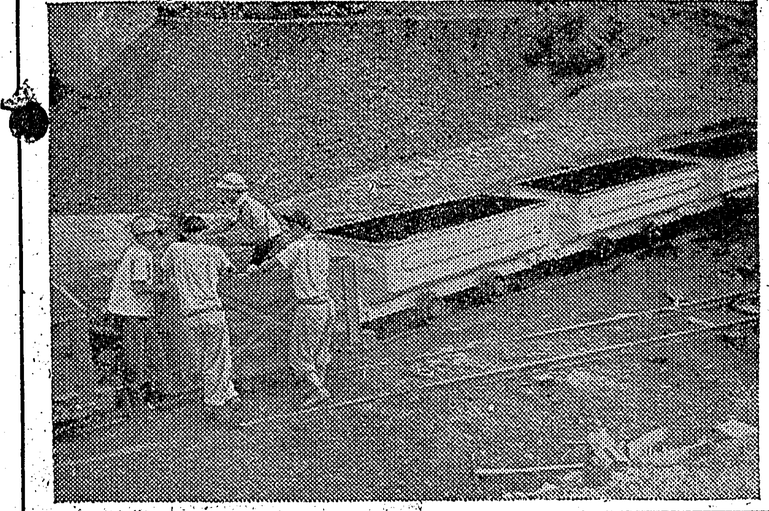
小名浜と湯本の両町から合併申し入れをうけた鹿島村では態度決しかね二年越しの未解決になっていたがこのほど両町をそれぞれ支持する村民によって署名運動を展開特に小名浜と合併すべしと主張していた前村議草野隆美氏らが行った署名運動が一段落をみたので十五日各部落民代表らが八代村長を自宅に訪ずれ署名簿を提示、なるべく早く村議会にかけて合併問題を解決して欲しいと要望する

草野氏の話によると有権者千二百二十八名のうち小名浜側に署名したものは八割にあたる約九百名であると語っている

鹿島坑に鋼製炭車

○…常磐鹿島坑では鋼製炭車五百台が出来上ったのでお盆三日の休みを利用しいままでの木製炭車と切替える

○…この鋼製炭車は一・五トン積みで重量は九百三十九キロ、木製の倍だがレールの上では極めて軽く寿命は三倍、一台十二万円で四倍、この炭車は常磐製作所で二百台を造り、残る二百台は九州長崎の三菱造船製これを使うことによっていままでのような炭車のパツタ（レールから外れること）もなくなり八百馬力の捲上機（いままでは四百馬力）完成と相まってグンと能率が上る（写真後方が鋼製炭車）



ホームから石炭ぬすむ

平市仲町貨物自動車運転手中野一（四二）平市鎌田町日雇荒川保一（四五）の両名は共謀し昨年十二月下旬ごろ平駅貨物構内から好間村上好間炭鉱所有の積みのこし中塊炭一トンを自動車で盗み出し同期ごろ同場所で二回にわたり中塊炭一トンの合計二トン（二万円相当）を盗み出した疑いで十三日平地区署から書類送検

賣上金ぬすむ

小名浜町下明神町無職吉田某女（一七）は去る十一日午後十一時ごろ金物商小泉龍一さん（三五）方から売り上げ金千百円を盗みとった疑いで十二日小名浜地区署に検挙

湯本に赤痢

湯本町八仙三八無職高橋ふゆのさん（四六）同小学生遠藤豊君（七）の両名は十三日赤痢保菌者と決定隔離、また内郷町宮字蛭子一〇〇佐藤剛ちゃん（三）は十三日疫痢で死亡

東京仕入部の努力に依り毎日格安品入荷致しております

七夕祭のお買物は平の大黒屋本店.大黒屋支店.大丸大黒屋へ
☆唯今定期土日奉仕デーの特別奉仕品全店にわたり提供中です☆

ゆかたと實用綿反の特賣
東京本染ゆかた一掃大賣出し
單帯の大特賣會開催中
御中元御贈答用品
大黒屋平本店

婦人子供服特別大奉仕中
東京の問屋の見切品をオール陳列して
御贈答用品なら何んでも取揃う平支店
へ是非御來店下さいませ！
唯今舊中元大賣出し中です
大黒屋平支店

＝特別奉仕品店頭發表＝
婦人子供服大奉仕大會
晴雨兼用1000本奉仕
ワイシヤツと開襟シヤツ
クレープシヤツとステテコ
大黒屋大丸店

（平本店・平支店・大丸店・金坂店・湯本店・小名浜店）

暑中お伺い申上げます

石城地方町村會
会長 高木武一郎
副会長 沼田一夫
〃 水野政次郎
事務局長 橋本勲
泉町長 三瓶李三郎
渡辺村長 高木信定
植田町長 渡辺国之助
山田村長 蛭田三郎
錦町長 高木武一郎
勿来町長 青天目信治郎
上遠野村長 荒川久馬
入遠野村長 平子太門
川部村長 鈴木長治
田人村長 逸見万吉
夏井村長 青木半次郎
高久村長 鈴木正一
豊間町長 四家健雄
江名町長 中田佑一郎
鹿島村長 八代義定
小名浜町長 水野政次郎
磐崎村長 大田原愿太郎
湯本町長 矢吹荘司
内郷町長 沼田一夫
好間村長 鈴木栄一
赤井村長 鈴木隆衛
永戸箕輪村組合長 大和田嘉男
沢渡三阪村組合長 佐藤清司
草野村長 坂本惣次郎
大浦村長 阿部崇順
四倉町長 花沢乙丸
大野村長 西山恵一
上下小川村組合長 草野寅伊
川前村長 新妻長太

石城郡町村議長會
会長 鷲文治
副会長 菅本三義
〃 坂本太平治
泉町議長 江尻郷
渡辺村議長 久保木重雄
植田町議長 鷲文治
山田村議長 三国けん治
錦町議長 山崎登
勿来町議長 根本泰三
上遠野村議長 生田目忠平
入遠野村議長 折笠鬼子太郎
川部村議長 坂本太平治
田人村議長 緑川孝徳
夏井村議長 矢吹盛保
高久村議長 鈴木重次
豊間町議長 遠藤専
江名町議長 遠藤勝馬
鹿島村議長 志賀久馬
小名浜町議長 長瀬彰義
磐崎村議長 越田和文雄
湯本町議長 飯島隆俊
内郷町議長 菅本三義
好間村議長 塩沢軍太郎
赤井村議長 草野米弥
永戸箕輪村組合議長 合津義雄
沢渡三阪村組合議長 佐藤一郎
草野村議長 片寄勇
大浦村議長 佐久山保三郎
四倉町議長 佐藤広治
大野村議長 小野曽太郎
上下小川村組合議長 草野市平
川前村議長 駒木根祐次

磐城通運株式會社
取締役社長 鈴木條三郎
専務取締役 齋藤昌平

堀江工業株式會社
取締役社長 長谷川常吉

豪雨の被害

電話故障や水田冠水

小川郷では車馬不通

第七号颱風の余波で十四日夜石城地方を襲つた豪雨は四十七・八ミリに達しこのため各地に河川の氾濫水田冠水、土砂崩れによる交通杜絶、電話の故障が続出している、十五日正午までにわかつた被害状況次の通り—

▼夏井村地内の夏井川流域水田十町歩冠水

▼高久村地内の海岸線水田一町五反冠水

▼川前村は冠水三十町歩

▼平電話局管内の電話ケーブル線に浸水し市内四十カ所、内郷町線地内七十カ所で不通、十五日夕刻までに大部分復旧の見込み、また小名浜二回線と北名、豊間方面五十カ所が不通

▼十四日朝方県道小野新町—平線の好間村と川前村の境では土砂四百リユーベ（延長約五十米）が崩壊、十五日午前十時まで通行不能だつた

▼上小川村同地内に二十一米の土砂崩れ、また同村内の津島—小川郷停車場線の石積み十五米が崩れている、このため平—小野新町間の車馬は小川村で折返し運転している、復旧は不明、

▼同村地内の土砂、石積み崩壊による損害は約七十万円

好間の停電

十四日午後六時ごろ、雷雨により沢渡村日本鉱業沢渡鉱山の変圧器に落雷、全動力が十時間停電のため機能停止、損害十万円また同時刻ごろ東北電力平営業所の好間開閉所のオイル・スイッチは落雷で破壊、好間村全部約六百戸は五時間停電した

好間水源に落雷

昨夜の雷雨をともなつた豪雨で好間村上好間上の原の浄水場の揚水ポンプの送電線に落雷したゝめ運転不能におちいり、一昼夜三箇ずつ出ている平市の水道は一割ほど減つた、復旧は十五日一杯かゝる見込

市連青が盆踊の研究

平市連青では今年の盆踊りは青年会のリードでやろうと十四日から根本社中のおじさん連から太鼓、笛、音頭や踊りの果てまで講習をうけているが、十四日夜は公会堂日本間で盆踊りの『はやし』『歌詞』『ふりつけ』を四十名の青年が熱心に研究

時に今年は[illegible]館で募集した盆唄をひろめ、流し者による橋での音頭は断わり、踊りも炭鉱の踊りによるテンポの早いものとか芸妓連のきらびやかなものにへんしないように指導することになつている（写真はその講習風景）

製材工暴れる

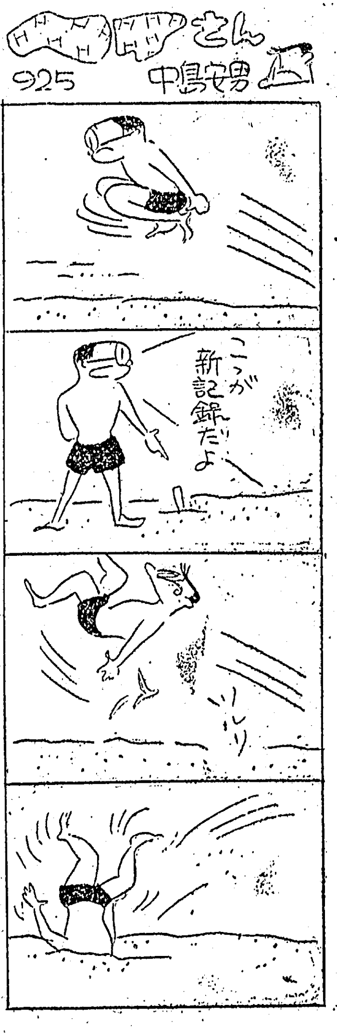
平地区署は十五日草野村馬目字宮下製材工小出傚(三〇)を傷害の疑いで書類送検した

去る一月二日午後二時ごろ酒に酔つて勤め先の平市正月町材木店鈴木正平さん方休憩室で草野村下神谷字宿製材業坂本醇一さん(四〇)と口論し皮靴で坂本さんの顔面をけとばし一週間の傷を負わせ更に止めようとした醇一さんの妻ヤス子さん(三五)を殴りつけ頭部に二週間の傷を負わせたもの

じやんから参加きまる

平夏まつりジヤンガラ念仏コンクールは十九日午後六時から三十米道路新川以南の路上橋で行うが十四日締切つた参加チームは次の十八、出場順位もつぎの通りきめた

▼平市南白土▼平市中平窪▼磐崎村西郷▼平市下荒川▼平市上平窪▼三阪村中三坂▼平市上荒川▼高久村神谷作▼沢渡村三和▼内郷町御台境▼好間村小谷作▼大野村駒込▼大浦村長友▼鹿島村蔵持▼内郷町宮▼内郷町御厩▼好間村下好間▼好間村金剛院

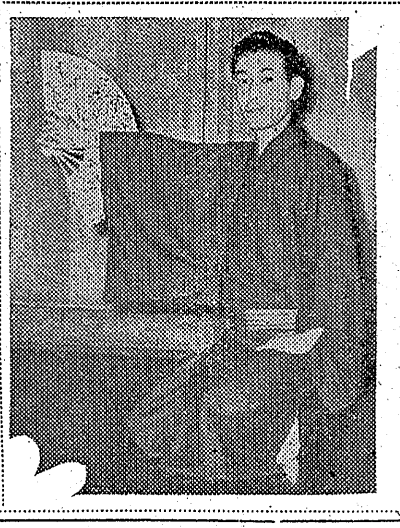


わが師を語る

花柳登代藏師 ②

花柳登代壽美（すみ子）

すいもからいも噛みわける苦労人で、しかも、その苦労のシワをおもてに現わさぬ粋なひとといつた感じが、わたしの師匠花柳登代蔵師にピツタリあてはまるのではないでしょうか。花柳門下の逸才とうたわれ、いまも東京の芸界で押しも押されもせぬ師匠が、わたしたちを仕込んで下さるためこの平に踏みとどまつて下さる厚情を勿体なく、早く一人前になつて…と日夜はげまされるばかりです（寫真左は花柳登代蔵師）



野球延期

平夏祭り野球試合は雨でグランドがわるく、十五日平工高での試合は延期となつた

誤つて劇薬のみ死亡

高久村上山口字菅谷農業大谷辰弥さん(六二)は十三日夜腹痛を起したが胃腸薬とまちがつて劇薬「しようこう丸」をのみ苦もん、同村鈴木医師の手当てをうけたが十四日午後一時死亡

平安橋通行止め

落成した平安橋は工事の後かたづけのため二十日まで通行止めとなつた

だが市民はものめずらしげに通行しているので市当局でもやむをえんといつたかたち

小名濱のケンカ

十四日午後九時ごろ小名浜町沖見無職南羽元一(三二)は同町下明神町地内袋小路で同町中明神町三〇芸妓置屋小野広さん(三七)と口論、小野さんの右手ぼ指に全治五日間の傷を負わせ現行犯で小名浜地区署員に捕まつた

艶歌師のぬすみ

平市材木町艶歌師高木正雄(二八)は去月三十日午後十時ごろ平市胡摩沢平塚泰正さん方から革製手提カバン、腕時計、衣類など二千四百円相当を盗んだ疑いで十四日平市署に捕まつた

ヒロポン

湯本町上川七無職酒井ヒデ(三二)は十二日午後五時ごろ不良の徒に覚醒剤ヒロポンを注射してやろうとしているところを湯本地区署員に見つかり逮捕され自宅から五CC注射液十七本を押収された、余罪ある見込み

二人の子を預け雲がくれ

貧乏生活に耐えられず二人の愛児を児童相談所にあずけたまゝ行方をくらました子不孝な父がある—内郷町内町左官渡辺幸治さん(三七)で終戦直後一旗あげようと妻子を連れて勇躍北海道の旭川に飛んだがのぞむ職もなくうらぶれて美唄町の開拓地に入植した二十三年五月妻に死なれ人生の無情に泣いたが身を持ちくずし二十七年には土地を売つて借金を返済し無一文となり戦時中兵舎の馬小屋だつた部屋に二児を抱え悲惨な生活をしていたが七月下旬ごろ旭川児童相談所を訪ね長男一男君(一二)武君(九つ)の二人をあずけ『十日ぐらいしたら迎えにきますから』と約束しそのまゝ行方をくらましてしまつたもの、内郷町役場では十五日旭川県童相談所からの依頼で祖父渡辺幸太郎さん方に引渡すことになり近く北海道に渡り二児を連れてくることになつた

湯本自由労組

湯本町自由労組（組合員二百名）では十四日午後一時から矢吹町長と会見夏期手当一人三千円の交渉を行つたが一人五百円、地下足袋一足（二五〇円）現場給与で妥結支給日を十七日にきめた

常磐炭鑛の俳句會

二十三日

常磐炭鉱湯本鉱行事部では二十三日午後一時から公民館日本間に俳句大会をひらく

懸賞小判の数は？

大東の七夕

大東相互銀行平支店（大町）では七夕祭に飾り出す自店の七夕竿に大判、小判を飾り[illegible]の数なんぼーと一般の懸賞募集をすることになつた、締切りは十八日まで、発表二十日、賞金一等千円（一名）二等五百円（一名）三等二百円（二名）四等百円（二名）

金坂プールで少年溺死

湯本町上町一〇一湯本一小四年生鈴木国治君(一〇)は十三日午後八時ごろ内郷町宮の常磐炭鉱金坂プールで水泳中溺死、脱衣場に衣類があるので留守番がおどろいて内郷地区署に届出たのでプールの水を抜いて捜索を行い死体を発見した、国治君は同日午前九時半ごろ父為保さんに水浴びにゆくといつて家を出たまゝ帰らないので湯本地区署で行方捜中だつたもの

立体放送

読者の投稿歓迎

八月十五日
終戦でない、休戦である
—木村長官

空模様
ビニール製クス玉あり[illegible]
—七夕材料店

新職業
官吏案内役引受
—暴力団

暑中見舞
あゝ精神病院に出すのを忘れてた
—代議士秘書

今晩のラジオ 15日

七・三〇 クイズ大会（話の泉）山本嘉次郎ほか（二十の扉）近藤日出造ほか（とんち教室）西崎緑ほか

八・三五 全国盆踊り風景

九・一五 特集ラジオ小説『心の月』池部良、乙羽信子ほか

九・四五 納涼音のアラカルト

第二一七・〇〇 夕べの音楽 ラルフ・フラナガン楽団

父**新妻慎治**儀病気療養中の処八月十四日午後七時死去致しました 生前の御交誼を深謝し謹んで御通知申上げます

追つて葬送の儀は八月十八日午後一時自宅に於いて告別式を行い久ノ浜龍光寺に埋葬致します

昭和二十八年八月十五日

平市田町五六
新妻徳治
外 親戚一同

ミネラル入綜合ビタミン —新發賣—
ポポンS錠
定価 15日分 350円
50日分 950円
疲労回復に…
夏やせに…
病氣の回復に…
武田藥局
平市材木町（聚楽館前）TEL709

D.P.はタナカ

お手もとで明るく楽しめる…
第20回 常陽の幸運定期
お取扱8月3日より10月10日・
抽せん10月22日
一口千円・無税無記名 総当り
つねに明るい
幸運賞10万圓 常陽銀行

閑花亭のパン

日本製鋼所の技術です！
PINE
パインミシン
石川ミシン商會 平市二丁目電1232

セイパン・[illegible]ース NO31
祝開通『平安橋』
躍進平市の山手住宅区と銀座街周辺を直結する跨線橋の完成をお祝い申上げます。其の名も平安橋と命名されましたことは誠に喜びにたえません
本年初めお客様各位のお薦めにより当社屋号に『平五万石領主安藤公』を追慕して『平安堂 株式会社平製パン』と改称しました
当社にとつて誠に意義深く感に堪えません 就ては『平安橋』開通記念を祝して来る十五、六日の二日間は御来店御買上のお客様にサービス券を差上げます
銘菓 平五万石
平名物 尼子まんじゆう
本舗 平安堂 株式会社平製パン

萬年筆ならパイロット
パイロットならマルトモ文具部

パイロット金ペン
なら 絶對安心
金ペン万年筆試用デー
御試用の上
よろしかつたらお買上を
只今
マルトモ文具部
にて實施中です

万
新入荷
格安販売（多少に拘らず）
優良ラワン平割 銘物（巾広品）
秋田杉板平割 尾州檜平
ベニヤ板各種 床柱 天井板
織田銘木商店
平市紺屋町 電四六〇

PEARL
夏の味覺…
純良アイスクリーム
チヨコレートサンデー
クリームソーダ
◇お好みのお飲み物を新鋭ジユースミキサー機がお作りいたします
レストラン
パール
平三田小路 電1388

うまい!! [illegible]

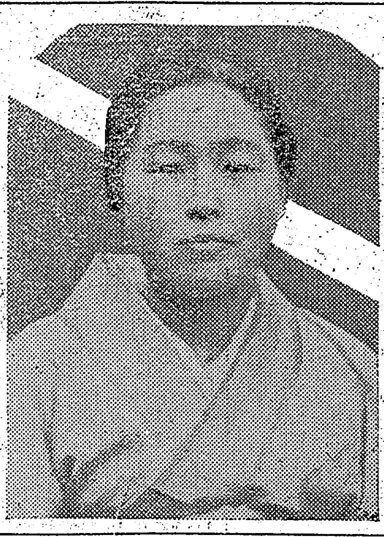
夏の夜の夢ではありません
七夕を迎えるため、藤越の全売場が夢のように美しく化粧いたしました。その上平安橋記念の大売出し中なので、福引や山のような特別奉仕品が皆様をお待ちしています。
●パラソル 六三〇円より
●夏の婦人帽七〇〇円!!
御贈答に商品券
藤越
小名浜
平市

わたしのふるさと

名もない村のおもい出

若月ナカ

日臨に咲く名も知れぬ可憐な花ー私の生れ故郷西白河郡釜子村はそんな表現がぴつたりする小さな農村でした、東白川郡と西白河との境にあるひなびた村で幕末のころたつた十三人で開拓した村だということです、この十三人の開拓者の中に私の父も交つていたとのこと、子供のころの思い出といつても私の場合特筆するような忘れ得ぬ思い出などはありません、それほど私の生活は凡々でした、たゞ学校まで一里半近くもあつたので通学路になつていた杉山の石段をのぼらず、あんまりおてんばでもなかつた私が毎日友だちと連れだつて急な山坂をむしろですべつて通学したということ位とのものでしょう



私の一家は私が九つの時東京に出たのですがその頃村内に昔の栄華の名残をしのばせる遊廓だつたという家が二軒残つていましたつけ、この村は養蚕が盛んでしたが文明の風に馴染んでからというものは村民の多くがお蚕さんや畑いじりを嫌いそそくさと家業をたたみ都会に出ていつたのです、そのため村内には土着の人が少なくなりさびれる一方でしたが他国から流れてきた人々が新興勢力となり村内を活気づけてくれました、自然村内の重要ポストを占めたのは他国の人々でした、しかし昔の風習は抜きがたいものがあり年中行事などはほとんどこの村の旧習に従つてとり行われていたようです山の神という村の祭があつてこの日は西洋の四月馬鹿と同じように天下御免で馬鹿ふざけができるので相愛の男女がより集つて好きな遊びをしたり飲んだり食べたりして一年間のうさを晴し行楽に耽るのです、それからこのへんでは多分そんなことはないでしょうけど私の村ではお正月に盆踊りを行う風習があり手造の酒に酔つた青年たちがあつち、こつちの道路に一団をつくりそれがたとえ吹雪の夜であつても踊り狂うのです、吹雪の夜の踊りだけはへんにうらがなしくロマンチツクで忘れ難いものがあります（石城地方事務所長若月可直氏夫人）

[illegible]

オートバイ

また一台ふえた、ありがたい

ーお寺代表

つかみ合い

うちの父ちゃんも母ちゃんも代議士になれるね

ー子供

平安橋落成

秋だなア

ー踏切番

夏休み補導

おれの盆踊で踊つたんだな！

ー中学校教員

菊一の夏もの靴値下

平市三丁目菊一靴店は夏もの靴を値下断行特売中

ツルヤの見切品

平市四丁目ツルヤ商店は夏もの子供服を大見切特売品一〇〇円より販売中

壽惠廣開店

平市駅前三十米大通りに寿恵広が大衆食堂を十四日開店する

平製パン記念割引

平市鍛冶町平製パンは先に家号を『平安堂』と称していたところ跨線橋名が同じく『平安橋』と命名され同橋の開通を祝して十五、六の両日記念サービスとしてサービス券を進呈

ちよッと一言

宣傳カーの取締

夏は暑い、とりわけ店の前で移動放送宣伝車を停車してガアガアやられては電話はきこえない会話はとぎれる、ねていた子供は眼をさまして泣き出す始末、徐行しながらの放送ならばまだ我慢も出来ようがあれでは全くたまらない、停車された附近の主婦は反感こそ持つが購買心などさらに起きない、市署当局の取締方針をきゝたい（氷水生）

回答　都市と騒音の関係は仲々複雑な問題であるが、以前街頭放送の音声がはなはだしく高く市民に迷惑になつたことがあるので注意し、一応今日の放送している音声に規制させた、放送宣伝班の放送も実は署の二階での署長の訓授などもきゝとれないほどの音声だつたので、注意したことがあり市民にも迷惑をかけているだろうと思い、八日責任者に出署してもらい、現在の街頭放送の音声の線に下げて放送するようまた駐車して放送しないよう警告を発しました（平市署）

胡口のスーパー

植田の胡口ラジオ店ではスーパー5級を特価で月賦でも売つている

小野榮の子供服

平市四丁目小野栄呉服店は子供服一五〇円より婦人服地、背広ものなどの特売中

七夕祭の通行禁止區域

平市署では七夕まつりの十五日から十七日まで市内の車馬通行を次の通り制限し要所に署員を配置して万全を期すことになつた、なおスリ被害、迷子、遺失物などは交通整理の署員に届け出るよう盛んでいる

▼交通禁止時間　十五日は正午から午後十時まで、十六日は午前十時ー午後十一時迄、十七日は午前十時から正午まで

▼車馬交通禁止区域　本町通りの一丁目から研宜町まで、才槌小路通り、銀座通り、中央通り、白銀局前通り、大工町通り、新川町通り、このため常磐交通バスは次の通りコースを変更して運行する

▼四倉方面行、駅前ー猪狩専用線ホームー平神橋ー四倉

▼湯本方面行、駅前三十米通りー平地区署ー地方事務所ー長橋町ー湯本

▼好間方面行、湯本面方行きコースの長橋町から公園下ー好間

▼赤井小川方面行、駅前ー平市署ー魁文堂ー胡麿沢ー赤井小川

▼江名方面行、駅前ー三十米通りー大町ー月見町ー江名

修學旅行は閑散

修学旅行のシーズンをむかえ交通公社平案内所の窓口をのぞくと例年ならもう団体旅行の申込みが殺到しているのだがことしは至つて低調、赤井、好間地区小学校が九月三日東京日帰り見学、湯本、磐崎地区小学校が九月二十五、六日東京日帰りと二組だけこれは春の旅行で殆んど実施してしまつたためだといつている

新興紙店の七夕材料

小名浜町定西新興紙店では七夕用のクス玉、鈴玉、折紙、色紙、短冊など多数取揃え特販中

巴里の七夕パーテー

平市六丁目巴里ダンスホールは十五日より七夕まつり、二十二日より納涼パーテイをバンド付で開催

豆鐵砲

平放送局にスタジオが新設され機械が入ればなまの放送ができるようになつた、ラジオ福島も今年中には平に放送所を新設し来年はスタジオが出きる予定になつている。放送といえばいまゝでは歌舞伎座の舞台にでものぼるかのように大げさに考えていた人たちも、隣組の集りで話をするぐらいの気持で言いたい事をいえるようになるにちがいない。いまさら民主主義とは…でもないが、一言でいえば人の話をきくことゝ、自分でいゝたいことをいうことがわれわれの世の中を進歩させる原動力になる。それが地方に来るほど一方的になり、物をいうのは役人や顔役や権力者で一般大衆は長いものには巻かれろ式の考え方になつてしまう。放送局や新聞も肩書のある人にモノをしやべらせないとニユースバリユーが少いのか肩書偏重に陥りやすい。これはビツコな行き方なのだが大衆の方でも『俺の出る幕でない』と引込思案になるからいけないのだ。そのくせカゲではブウブウ不平を並べる。こういうクセは一掃し大いに出るところへ出てシヤベる癖をつけたい（X）

うまいもの投票

大亂戰を現出

追い込みに入る

六五二　マルトモ（平）薄茶クリーム
四二〇　日東物産（小名）みりん干
三九一　平凡（平）六段最中
三八〇　奈加や（平）支那ソバ
二九八　友楽軒（平）カレー
二八〇　みよし（平）じゃんがら
二六一　みしま（平）寿司
一八〇　魚栄（平）蒲焼
一六一　福寿軒（平）コキユール
一六〇　味郷（平）蒲焼
一五八　北京（湯本）とり丸焼
一五三　月廼家（平）天ぷら
一三〇　松本楼（平）蒲焼
一二〇　蛇の目（平）寿司
一〇〇　金平（植田）ざるそば
九八　江戸川支店（平）柳川
九八　サロン（平）カレー
九一　平凡喫茶（平）クリーム
九一　金沢屋（平）桃の井
九一　玉半（平）ザルソバ
八九　たいら食堂（平）カレー
八九　たまはん（平）サンドワイツチ
八七　酒蔵庵（平）モリ、カケ
八五　金時（小名）蒲焼
七一　湖月（平）トンカツ
六九　一の井（平）カツ丼
六八　豊松（平）コロツケ
六五　松の寿し（平）すし
六五　一平（平）おでん
六一　太田や（平）寿司
六一　不二屋（平）ソフト
五九　菊水（湯本）すし
五六　メイ（平）カレー
五三　江戸川本店（平）寿司
三五　鳥庄（平）なべやき
二七　茂登女（平）ハヤシライス
二三　臨（平）支那そば
二二　ブラジル（平）カツ丼
二一　七福（平）支那そば
二〇　菊よし（平）野菜料理
一八　松月堂（平）平ようかん
一八　いずみや（平）からつ風
一五　安兵衛（植田）寿司
一三　滝田（平）甘納豆

投票規定

一、官製ハガキに一枚一店一品
一、締切は八月廿日

今日の映畫

☆平館　新装開館十八日まで）弁天横丁　名探偵アジャパー氏
☆民劇（十八日まで）残俠の港　鷲の谷
☆聚楽館（十九日まで）ナイヤガラ　花嫁の父
☆ひかり座（十八日まで）都会の横顔　女王戴冠
☆世界館（十八日まで）モンテンルパ望郷の歌　河童大将

16ー18日
暴力市街
三田隆
八木澤健
三條美紀
澤村晶子
火を吹く拳銃
命を刻むカービン銃
暴力對暴力の街に
正義のペンと女ごころが
絶叫する！
関の彌太ッペ
黒川彌太郎　山本富士子
内郷　第二イワキ

信用ある
かやと夏毛布
◎洋傘と婦人ブラウス◎
㊥の店
中野洋品店
平二　電53

うまいお酒
松の友
豊田酒造店醸
草野村　電　3

爽涼甘美の
キャバレー
ダンサー20数名
オールサービス
毎夜バンド演奏
フラワー
美人女性募集中　TEL.4

お中元用品は
皆様の利益を護る店
大黒屋へ
（夜間営業9時迄）
平本店・平支店・大丸店
金坂店・湯本店・小名浜店

◎蛇の目ミシン
平市南町電九六〇
草野ミシン商會

PURECURRIE POWDER
登録商標
ブルドック純良カレー
利　平市5丁目電376
佐藤商店平支店
コショー　ソース

盛夏中特別奉仕
サツパリした甘さと香氣！
薄茶アイスクリーム
夏の味覺
ニッポン生ビール
蒲焼　うな丼
出前迅速
マルトモ食堂 TEL 570